

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第34週） （2018年8月20日～2018年8月26日）

2018年（平成30年）8月29日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

風しん1例の届出がありました。関東地方を中心に報告数が大幅に増加しており、今後全国的に感染が拡大する可能性があります。

百日咳の届出が3例ありました。百日咳の診断には2016年11月から保険収載されたLAMP法が有用であり、迅速かつ特異的に検出することが可能です。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは2週連続で減少しましたが、今後もしばらくの間は流行が継続する可能性があります。注意が必要です。手洗いの励行やタオルの共有は避けるなど、感染予防に心がけてください。

●次週第35週の発行は、9月5日（水）の予定です。

夏休みにおける海外での感染症予防について（厚生労働省）

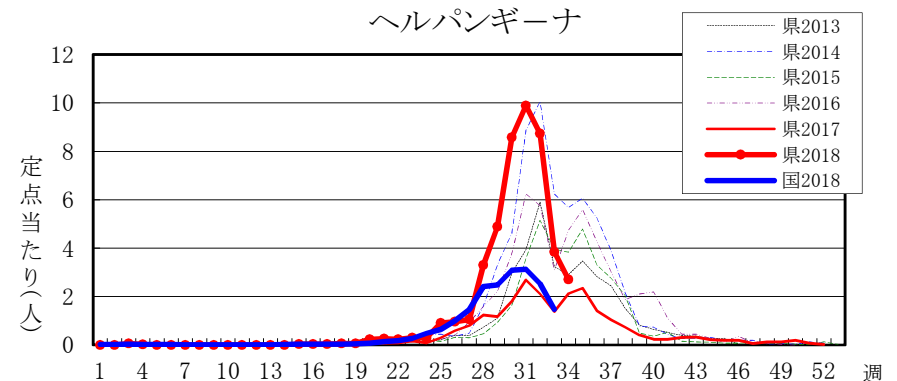
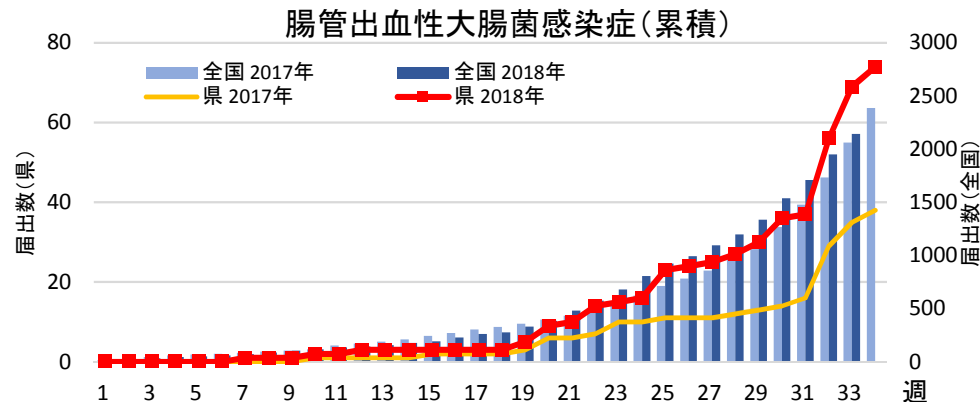
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

全数把握感染症届出状況

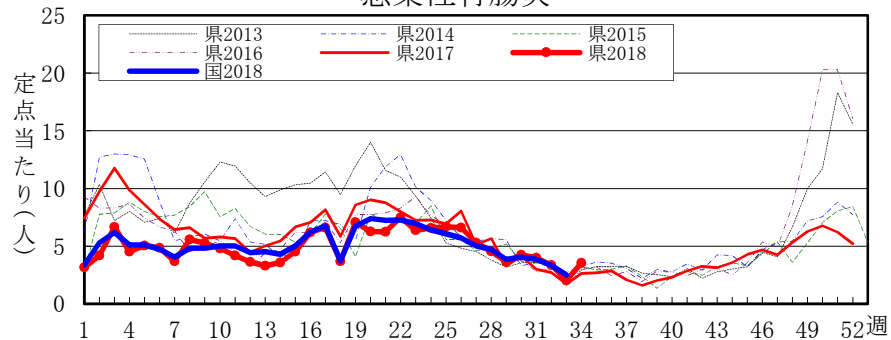
一類感染症	なし
二類感染症	結核 4例、潜在性結核 6例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症5例（O157 4例、O26 1例）
四類感染症	レジオネラ症 2例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、播種性クリプトコックス症1例、百日咳3例、風しん1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

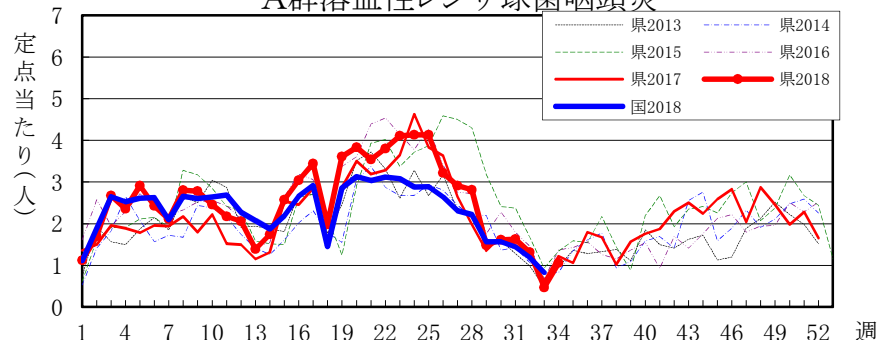
感 染 症 名		今週	1週前	2週前
1	感染性胃腸炎	3.56	2.04	3.35
2	ヘルパンギーナ	2.71	3.85	8.74
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.06	0.47	1.31
4	咽頭結膜熱	0.42	0.47	0.74
4	手足口病	0.42	0.28	0.67



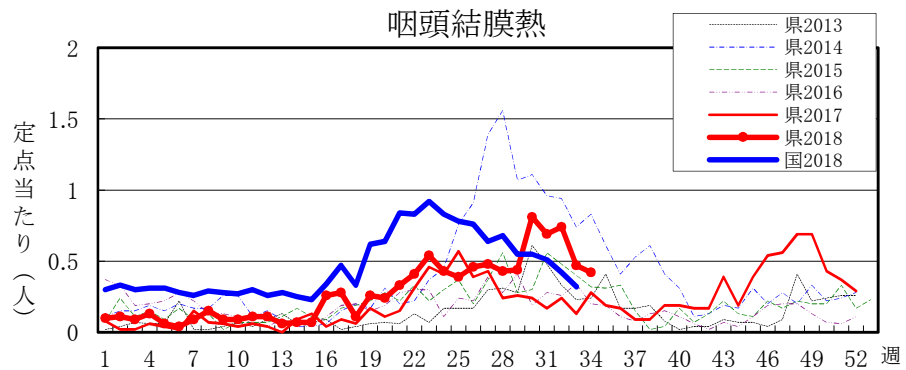
感染性胃腸炎



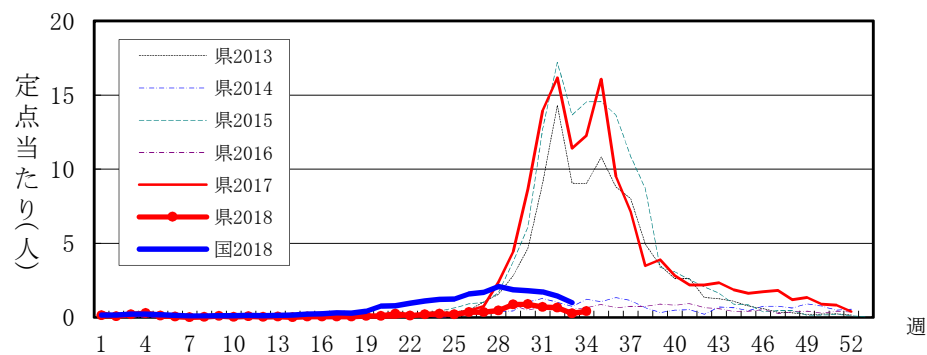
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



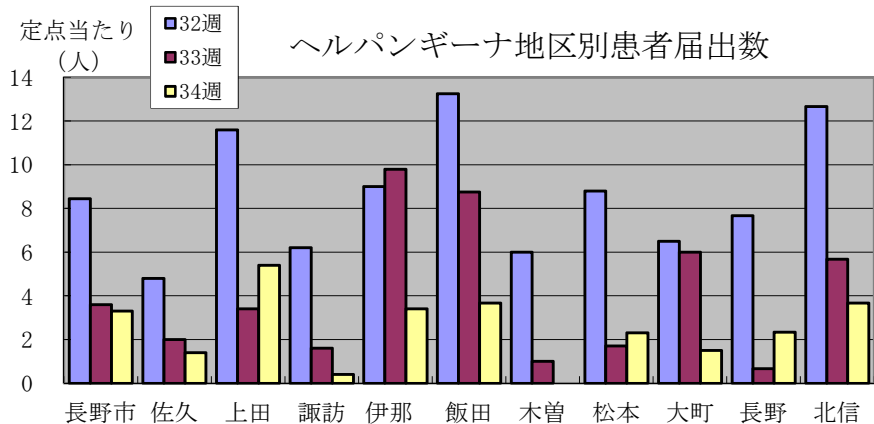
咽頭結膜熱



手足口病



ヘルパンギーナ地区別患者届出数



感染性胃腸炎地区別患者届出数

